

東神楽町立東神楽小学校、東神楽町図書館の取組

○図書協力員と連携した授業づくり

東神楽小学校では、学校図書館年間活用計画を作成し、各学年、各教科等で学校図書館を活用する単元等を明記し、図書協力員と連携した授業を実践しています。

授業者と図書協力員が年間活用計画等を踏まえて打合せを行い、図書協力員が学習内容に関連する図書を確認したり、町図書館から借受けをしたりするなどの業務を行っています。図書協力員に授業協力を依頼した単元では、児童一人一人の考えや思いに応じた効果的な支援が受けられるよう、授業構成の工夫や適切な声掛けについて、詳細な打合せを行い、児童の学びの深まりにつながる授業を行うことができました。

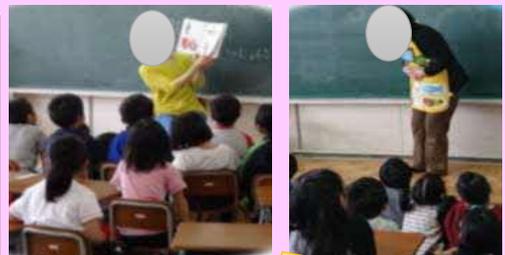


図書協力員が児童に選書について助言している様子

○町図書館、ボランティア団体と連携した取組

東神楽小学校では、児童がより多くの本に触れられる機会を設けるため、町図書館と連携し、発達の段階に応じた選書による大量貸出を利用しています。児童は、朝読書の時間等に、幅広い図書の選書が可能となり、児童の読書意欲が高まりました。

また、地域のボランティア団体や保護者ボランティアと連携し、毎月1回、朝読書の時間に読み聞かせを行っています。児童は、読み聞かせしてもらった本の関連する図書を探したり、図書委員会の児童が自主的に読み聞かせをしたりする様子が見られ、どの学年の児童も読み聞かせを楽しみにしています。



地域のボランティア団体、保護者ボランティアによる読み聞かせ



図書委員会の児童による読み聞かせの様子